



末吉美帆子
9月議会一般質問

「まちの未来図をいっしょに描きましょう！」
「まちを変えるのは私たち市民 私たちのまち私たちの手で」



駅ナカ、駅前にコミュニケーションスペース、ギャラリーを！（所沢駅・小手指駅）

●節電 15%は達成できたのか？

節電対策の課題とこれからの方針は？

空き家条例の効果と課題

防災無線 聞こえない地域解消は？

市民が本当に必要な情報は？

夜間中学設置について

市民生活に役立つ図書館

人生に大切なことはすべて図書館にある？



節電対策～節電 15%は達成できたのか？

6 月での「公共施設の輪番休業は市民生活を混乱させる。きめ細かい節電対策を」の一般質問を再検証しました。

ピークシフトという考え方があります。総電力量が最大になる時間帯から、少ない時間帯に移動させることです。朝から夜まで我慢し続けるのではなく、ピークをずらしメリハリの利いた節電を継続することが重要なのです。市役所でも今回電力の無駄使いに気づいたことがたくさんありました。

冬、来夏にむけて節電は必要です。市民生活に影響が少ない、賢い節電対策を継続する必要があります。

使用電力比較(6月26日～7月25日の比較)

	平成22年	平成23年	節電%	
本庁舎	契約電力(kw)	1000	800	-20%
	最大需要電力(kw)	926	737	-20.4%
	使用電力量(kwh)	289,867	211,378	-27.1%
	電気代(基本料+使用料)	4,577,784	4,064,678	-11.2%

7月8日付けで契約電力1000kw→800kwに変更(アンペアダウン)

放射線対策

福島原発事故以来、放射線への市民の不安が高まっています。所沢市内 10 カ所の空気測定、プール水質、給食食材の測定検査を実施しすべて基準値以下です。市議会も9月議会で2件の放射線関連の意見書を国に提出しました。放射線瓦礫受入に関して週刊 AERA に報道されましたが現在国からの要請は一切きていません。要請があった場合も市長は慎重に判断すると答えています。

また補正予算で空気線量測定機(予算 55 万円)が可決されました。現在の 10 カ所に加え、保育園など管理者から要望があった場合は測定も行います。

公共施設の輪番効果は？

公共施設の輪番休業を実施したこの夏。コミュニティセンターを利用して体操教室グループは、輪番休業に当たった日は地区集会場を借りたそうですが集会場の使用料が必要で、余分の出費が要ったとのこと。節電だから市民が協力するのは当たり前、不便も我慢せよ!?でした。

でも、ある市では、節電避暑地キャンペーン(エアコン等の電気を切って家庭を離れ、商業施設や公共施設で日中の一定時間過ごしてもらうことで、家庭での節電を支援するとともに経済活性化にもつなげていく)をやったそうです。節電に対する過熱報道による、無理な節電や冷房自粛による高齢者、乳児等の熱中症の危険の減少も図る目的もあったそうです。この発想に拍手喝采してしまいました。

(Non)

食の安全に対する、ネットに寄せられる不安の声を受け、8月25日に保健給食課に依頼し若い保護者との懇談会を実施しました。「食材選択は基準値以下とかではなく不検出が基本」「放射線だけでなく添加物や遺伝子組み換え、アレルギー、リスクは多く全体的な視野で食事を捉えるのが重要」「子ども達の食を預かる身としてお母さん達と同じ情熱で心砕いている」という熱い現場の声に「ホッとした」「所沢の給食のレベルの高さを初めて知った」との声。まだまだ不安はありますとの若いお母さん達の声に職員も熱心に耳を傾けました。

市民ネットワーク所沢はこれからも全力で放射線問題に取り組みます。

みんなで決めようこの国の未来！

市民ネットワーク所沢は「みんなで決めよう原発・国民投票」に賛同します。「脱原発」「原発推進」を押しつける運動ではなく、未来を決める重要課題に主権者である国民が決定権を握るべきと考え進めている運動です。

詳しくは <http://kokumintohyo.com/>
または市民ネットワーク所沢まで。

< 末吉美帆子のブログ >

日々の課題や議会の報告を出来る限りブログに書き込んでいます。また議会の録画中継は所沢市役所ホームページで見ることができます。ぜひご覧下さい。

末吉美帆子

検索

クリック